

災害時要援護者の支援

ともに生きのびるための 自助・共助



MC 徳光実鈴



気仙沼市 総務部危機管理監 兼危機管理課長 佐藤 健一 さん

監修

はじめ 鍵屋 一

- ・内閣府「災害時要援護者の避難支援に関する検討会」委員
- ・法政大学 大学院 講師

上映時間 17分 [C#7499]

DVD 66,000円(税抜)

字幕版付き



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

災害時要援護者の支援

ともに生きのびるための 自助・共助

東日本大震災では、高齢者・障害者などの災害時要援護者の支援に関し、様々な課題が浮き彫りになりました。いま、災害時要援護者支援の取組みは、地域の共助を考える上での大きなテーマとなってきています。災害が起きたとき、要援護者とその周囲の人々が、ともに生きのびるためには何が必要なのか？ 東日本大震災の教訓を踏まえ、要援護者自身の自助、周囲の人々の共助のあり方を改めてみつめ直すための、市民向け啓発教材です。

プロローグ

東日本大震災の際、要援護者支援の様子はどのようなものだったのか、震災体験者へのインタビューを交えて解説します。

名簿の作成と活用

要援護者支援の基盤となる「避難行動要支援者名簿」。その役割について解説します。

避難時の支援

要援護者の状況によって必要な支援は異なりますが、まずは助け合いの意識を持つことが必要です。

要援護者自身の備え

要援護者自身も支援を待つだけではいけません。要援護者自身が行うべき備え、「自助」を考えます。

避難後の支援

避難所での生活で必要となる支援は何か、震災体験者のインタビューを交えて解説します。

人と人とのつながり

災害時要援護者の支援には地域の力が欠かせません。防災訓練などを通して、住民どうし顔の見える関係を築いていきましょう。

■スタッフ

プロデューサー 川越英一
構成・演出 佐々木利男
撮影 松丸武彦

■インタビュー出演

- ・気仙沼市 前 総務部危機管理監 兼 危機管理課長 佐藤健一(アジア航測株式会社)
- ・気仙沼市障害者生活支援センター センター長 青野繁清 / 相談支援専門員 鈴木陽子

■協力

気仙沼市障害者生活支援センター
練馬区危機管理室防災課
大泉第二小学校避難拠点運営連絡会
石神井東小学校避難拠点運営連絡会
豊玉第二小学校避難拠点運営連絡会
春風小・光二中避難拠点運営連絡会
船橋市市長公室危機管理課
目黒区
パール商事株式会社